

# スリップ事故を防ぐ10のポイント

## 1 冬用タイヤに早めに交換!

例年、初冬期に夏タイヤによるスリップ事故が多発しています。



## 2 路面の滑りやすさを読む。

交差点付近、橋の上、ラッシュ時の幹線道路などは特に注意しましょう。



## 3 同乗者や積み荷の重量を意識する。

車重が重いほど、ブレーキは効きにくく、カーブは曲がりにくくなります。



## 4 ブレーキは夏場の2倍以上手前から。

ツルツル路面は、夏場の8倍も滑りやすくなります。



## 5 ブレーキペダルは軽い力で小さく。

ABS装備車も、ふだんはソフトブレーキを習慣にしましょう。



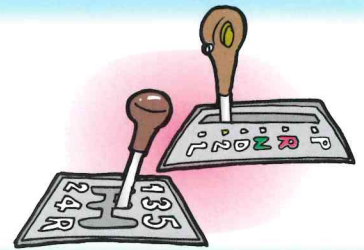
## 6 ゆるやかなカーブも、油断しない。

カーブがゆるいほど油断が生じ、思わぬスリップ事故に陥りがちです。



## 7 ギアチェンジはカーブや坂に入る手前に。

AT車はセレクトレバーを2かLに、MT車はシフトレバーを3か2に。



## 8 カーブ手前のブレーキは路面の片勾配に注意!

勾配に沿って横滑りすることがあります。減速はカーブ入口のずっと手前から。



## 9 右左折の合図は早めに出す。

合図の遅れは、滑りやすい冬道では特に、他の車や歩行者に危険を及ぼします。



## 10 日陰部分の凍結路面に注意する。

路面の他の部分が溶けていたり乾燥していても油断せず、減速態勢で。

